

レジメン名

Bev+PLD+CBDCA

出典

Lancet Oncol. 2020 May;21(5):699–709.
改訂第2版 誰も救えてくれなかった婦人科がん薬物療法
各薬剤添付文書

実施部署区分

■入院 ■外来 □処置

対象疾患

卵巣癌

■進行・再発
□補助療法(術前・術後)
□初発
□

1クール期間

28日
(21日)*

(次のクールまでの標準期間)
※単独投与期

総クール数

6クール

その後、Bevのみで単独
投与、PDまで

投与減量の基準(ドキシル・カルボプラチン)

WBC	1000/μl未満	左記いずれかが5日以上継続	ドキシル:25mg/㎡ カルボプラチン:AUC4
ANC	500/μl未満		
PLT	2.5万/μl未満	Grade3以上の発熱性好中球減少症	ドキシル:25mg/㎡
T-Bil	1.5-3.0mg/dL		
Grade3の手足症候群、口腔粘膜炎		Grade3の上記以外の薬物有害反応(疲労・悪心・嘔吐・食欲不振は除く)	
Grade3の上記以外の薬物有害反応(疲労・悪心・嘔吐・食欲不振は除く)			

投与中止の基準(ペバシズマブ)

高血圧	降圧薬を投与しても血圧が160/100mmHg以上。 臨床症状を伴う高血圧
蛋白尿	UPC比 $\geq$ 3.5、蛋白尿による休業が2か月を超えた場合。 Grade4又は、ネフローゼ症候群。
出血	Full-doseの抗凝固剤の投与を受けている患者。 上記以外の患者では、以下の条件を満たすまで中止。以下の条件を満たさず3週間を超えて症状が遷延した場合、又はGrade3の出血が再発した場合は中止。 ①止血した、②ヘモグロビンレベルが安定、③治療のリスクを高める出血性素因を有さない、④再出血のリスクを高める解剖学的、病理学的な因子を有さない
深部静脈血栓症	ペバシズマブ投与開始後に発症あるいは悪化した場合はペバシズマブ中止。Grade3以上(脳梗塞、一過性脳虚血発作、心筋虚血/梗塞、末梢動脈やその他の臓器の梗塞を含む)

投与中止基準(レジメンを永久に中止)

T-Bil	3.0mg/dL以上	LVEF	50%以下
その他	- 原疾患の明らかな増悪、あるいは新病変の出現が認められた場合。 2週間の治療延期(手足症候群、口腔粘膜炎は4週間)にも関わらず、次サイクル開始基準に抵触する場合。 - ドキシル25mg/μlかつ、カルボプラチンAUC4に減量後に再度減量基準に該当した場合 - Grade4の非血液毒性		

投与中止基準(クール)

ANC	1500/ μ l未満	PLT	10万/ μ l未満
上記、3週間以内に改善が見られない場合は、ペバシズマブのみ再開。単独投与期では3週間以内に改善がなければペバシズマブ中止			
T-Bil	1.5mg/dL以上	sCR	1.5mg/dL以上
AST,ALT	100IU/Lを超える		
その他	- Grade2以上の手足症候群、口腔粘膜炎 - Grade2以上の上記以外の薬物有害反応。(ただし、疲労、悪心、食欲不振、脱毛はGrade3以上)		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
リポソーム化ドキシロピシン (ドキシル)	30mg/ μ l*	5%TZ250mL	90分	day1
カルボプラチン	AUC5(GFR+25)*	5%TZ250mL	60分	day1
ペバシズマブ	15mg/kg	NS100mL	90分**3	day1
※ドキシロピシン塩酸塩が有する毒性に注意し、本剤投与開始前、及び本剤投与中は頻回に、心機能検査(心電図、心エコー、放射性核種スキャン、心内膜心筋生検等)を行うなど患者の状態を十分に観察すること。また、ドキシロピシン塩酸塩の総投与量が500mg/ μ lを超えると急性左室不全が生じる可能性があるので注意すること。				
BMIや血清クレアチニン値0.6未満による補正は行わず、上限値を設ける(下記参照)。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。 ※CBDCAの投与量上限は、AUC 4=600mg、AUC 5=750mgとする。				
※2 初回は90分、忍容性があれば2回目は60分、3回目以降は30分まで短縮可能				

1日投与順 (経時的にプレドニゾン・ポストドニゾン、溶解液まで含む)
<内服>6コースまで day1~3 アプレビタントカプセル(125~80~80) day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後 <DIV>6コースまで day1 ①パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg+デキサート4.95mg/15min ②5%糖液50mg/30min ③ドキシル30mg/μl+5%糖液250mL/90min ④5%糖液50mL/30min ⑤カルボプラチン AUC5+5%糖液250mL/60min ⑥生食50mL(フラッシュ用) ⑦ペバシズマブ15mg/kg+生食100mL/90min**3 ⑧生食50mL(フラッシュ用) <DIV>7コース目以降 単独投与期 ①生食50mL(フラッシュ用) ②ペバシズマブ15mg/kg+生食100mL/90min**3 ③生食50mL(フラッシュ用)